

10/15 大阪府歯科保険医協会
 発行人 和田 武
 大阪市浪速区幸町1-2-33
 電話(06)6568-7731(代表)
 http://osk-hok.org/
 2022年第1440号 ●定価・年間10,000円 月1,000円
 (毎月5、15、25日発行) ●1977年5月23日第三種郵便物認可



写真左：難波の街宣で2倍化の即時凍結を訴える矢部副理事長（右）
 写真右：デモ行進で負担増撤回をアピールする小澤理事長（前列右端）

医療費2倍化に怒り

街宣・デモ 生活苦に追い打ち許せない

難波・街頭宣伝

難波の街頭宣伝には、役員・事務局員21人が参加。矢部あづさ副理事長は「政府は負担の公平性を理由に窓口負担の2倍化を正当化するが、現役世代の負担軽減額はごくわずか。高齢者への負担増は受診抑制を引き起こす。受療権を守るために即時凍結」と通行人に訴えた。江原豊理事長は「物価高で生活が厳しくなるなかで、医療費の2倍化は追い打ちをかけることになる。断じて許せない」と岸田政権を批判した。

祖母が認知症で入院中と話す女性（20歳）は、

「2倍になれば治療費を払えず、家庭で介護しなければならなくなる。家族の誰かが仕事をやめざるを得ない」と不安な表情を浮かべた。

東京・新宿デモ

東京・新宿のデモ行進には、小澤理事長と事務局員が参加した。医療団体や高齢者団体などの主催団体が挨拶し、住江憲勇保団連会長は「政府はさらなる負担増・給付削減を断行し、高齢者の生活を困窮させる2割負担はもはや社会保障とはいえません。いま政府は来年の通常国会向け、医療・社会保障のさらなる負担増・給付削減を検討しています。3年にわたるコロナ禍で日本の社会保障制度が非常に脆弱だったことが明らかになりました。その原因は40年来の新自由主義によって所得再分配機能が大幅に低下したことです。大企業・超富裕層は潤う一方、国民には貧困と格差拡大をもたらしました。この問題を是正させなければなりません。高齢者の生活を守るために声を上げていきましょう。」

怒りの声上げよう 吉岡尚志

政府は2倍化になっても3年間は「配慮措置」で負担増は3000円までに抑えたいと言います。岸田首相の失政で物価高が国民・高齢者を苦しめるなかでの2倍化です。配慮措置をするぐらいなら2倍化を中止せよと言いたい。国は年収200万円の単身世帯のモデルケースでは2割負担になっても耐えられると言っています。しかし、75歳以上の30人に話を聞いたところ、医療・介護保険料と窓口負担をあわせると25万円にのぼります。2倍化になると35万円です。残りのお金で暮らせるのでしょうか。子どもや孫にこんなひどい社会保障制度を残さないために、大きな怒りの声を上げていきたいと思えます。

社会保障と言えぬ 住江憲勇

自公政権は75歳以上の370万人に医療費2倍化を断行しました。高齢者の生活を困窮させる2割負担はもはや社会保障とはいえません。いま政府は来年の通常国会向け、医療・社会保障のさらなる負担増・給付削減を検討しています。3年にわたるコロナ禍で日本の社会保障制度が非常に脆弱だったことが明らかになりました。その原因は40年来の新自由主義によって所得再分配機能が大幅に低下したことです。大企業・超富裕層は潤う一方、国民には貧困と格差拡大をもたらしました。この問題を是正させなければなりません。高齢者の生活を守るために声を上げていきましょう。」

怒りの声上げよう 吉岡尚志

政府は2倍化になっても3年間は「配慮措置」で負担増は3000円までに抑えたいと言います。岸田首相の失政で物価高が国民・高齢者を苦しめるなかでの2倍化です。配慮措置をするぐらいなら2倍化を中止せよと言いたい。国は年収200万円の単身世帯のモデルケースでは2割負担になっても耐えられると言っています。しかし、75歳以上の30人に話を聞いたところ、医療・介護保険料と窓口負担をあわせると25万円にのぼります。2倍化になると35万円です。残りのお金で暮らせるのでしょうか。子どもや孫にこんなひどい社会保障制度を残さないために、大きな怒りの声を上げていきたいと思えます。

怒りのひとつこと

事務負担増に不安・憤り

自公政権によるオンライン資格確認の原則義務化に対し、会員から怒りの声が相次いで寄せられている。協会が取り組んでいる義務化撤回署名の「私の一言」を紹介する。

- 東住吉区** あと何十年も歯科医院を続けられる者ばかりではない。煩雑になることが予想されるので義務化はやめてほしい。
- 吹田市** 自院では有病の高齢患者が多く、顔認証はかなり困難といえる。必ず撤回するよう強く求める。
- 東淀川区** 電子化することにより必ず起こる弊害を医療機関に押し付けることになるため、反対します。
- 中央区** 小さな診療所では対応できません。
- 城東区** 必要性を感じていません。患者本人がちゃんとできるかわからないです。
- 都島区** 面倒くさいシステム導入は強要するな!!

義務化撤回署名にご協力ください
 署名はコチラから

WEB



ファクス

※協会（Tel 06-6568-7731）にお問い合わせください。署名用紙をお送りします。（10/14にファクス送信）

保険医年金

締切り迫る！申し込みは10月25日まで

お問い合わせは共済部 (06-6568-7438) まで

予定利率 **1.140%**

加入資格 満74歳までの協会会員

●予定利率による運営のためリスクが少なく老後の生活設計に最適です
 ●短期のご加入では積立金が掛け金を下回ります

2021年度配当実績 **1.317%**

※予定利率1.259%+配当0.148%
 ※昨年度配当実績であり、今年度の配当を約束するものではありません。

加入期間	元金	元利合計
10年	12,000,000円	12,366,000円
15年	18,000,000円	19,051,000円
20年	24,000,000円	26,095,000円
25年	30,000,000円	33,516,000円

加入期間	保険医年金 元利合計
5年	1,030,600円
10年	1,085,800円
15年	1,144,000円
20年	1,205,200円

※「月払」「一時払」とも現在の予定利率1.140%での試算
 ※1口につき運営事務費100円・委託手数料117円・遺族特約保険料6円を差し引いた金額です

※1口につき運営事務費5,000円・委託手数料5,850円を差し引いた金額です

燃料費高騰支援金

ガソリン代の高騰を受け、介護サービス事業者を対象に燃料費の支援金（大阪府）の給付申請が10月末まで受け付け中です。制度の概要は左記の通り。

- ▽対象事業所…2022年7月1日～9月30日までに居宅療養管理指導を提供し、各月の半分以上の日数でサービス提供の実績がある事業所
- ▽支援額…自動車1台あたり3600円、自動二輪及び原付1台あたり1200円
- ▽申請方法…オンライン申請のみ
- ▽問い合わせ…大阪府燃料費高騰対策支援金コールセンター（Tel 0570-017-171）

歯界

掲げた「成長と分配」はどこへ行ったのか。

後期高齢者の医療費2倍化、物価高騰への生活支援の無策は、分配どころか貧困層を追い詰めている。成長も危機的だ。円安が進行し、一部の輸出大企業を除けば業績悪化は避けられない。今の経済状況を岸田首相だけの責任にするのは酷というものが。長年にわたる自民党政権の新自由主義政策の結果である。

規制緩和によって非正規雇用は増大し、経済政策の柱だった「トリクルダウン理論」の破綻は顕著だ。富は大企業・大資産家に集中し、労働者の賃金は上がらず、格差が拡大。国際競争力の低下は著しく、経済はゼロ成長が続く。

このまま従来の路線を引き継ぐのなら、岸田首相は「成長と分配」の看板を掛け代えてはどうか。スローガンは「衰退と独占」か。お得意の「聞く力」は聞き流す力にすぎないだろう。

求人情報の更新

協会ホームページの求人情報を10月15日に更新しました。
 URL
<http://osk-hok.org/job/>